



2月も早いもので終盤を迎えました。登校のバスを迎える時の周りの明るさや気温の変化に春の兆しを感じる毎日でございます。本年度も締めくくりの時期となりました。日頃のご協力に感謝申し上げます。

この1、2月の子どもたちの活動の様子を取り組みを通して紹介いたします。

## 学びの集大成

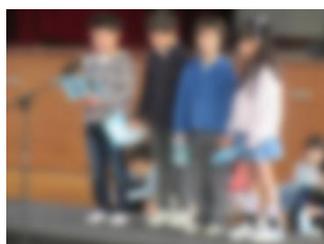
～パリ日フォーラム～

2月7日に総合的な学習の発表会であるパリ日フォーラムが開催されました。参観日ともなり多くの方々の前での発表となりましたが一人一人が堂々と発表することができました。

小学部1年生は、「虫や木や草花について調べたこと」を自分で書いたスケッチなどをスクリーンに映して分かったことをわかりやすく発表していました。



小学部2年生は「わたしの名前 わたしの成長」と題し、名前に込められたご家族の思い、自分のできるようになったことを発表しました。自分に対する家族の思いに気づき、発表の最後には家族に対する感謝の気持ちをきちんと伝えることができました。



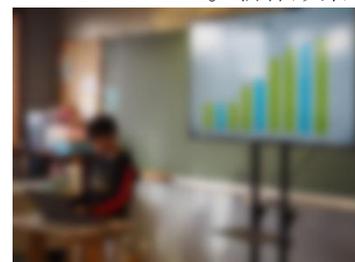
小学部3年生は「地域の魅力について」4年生は「人にやさしい社会」と題して環境問題について



調べたことを発表しました。フランスの名所旧跡の歴史や由来を調べたり、日本の文化遺産等と比較したりながらパリの

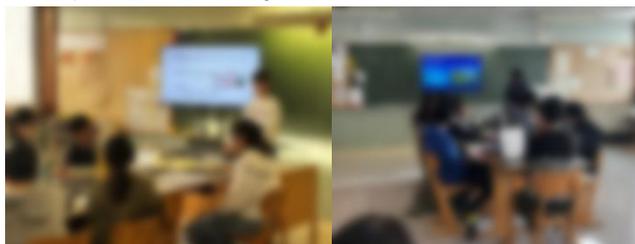
魅力やおすすめの街について発表しました。

5年生は「地域産業探検」、6年生は「未来のためにできること」をテーマとしました。耕作放棄地、農業の人手不足また林業や工業の問題等を深掘りし、様々な社会問題に関心を持ち自分たちのより良い未来の姿について考える第一歩



を踏み出しました。中学部は「日本とフランスと私」がテーマでした。世界遺産を、パリ日での学び、たとえば交流活動等を通して国際理解を深めたこと、また、職場体験学習・社会見学・職業講話等で生き方や働くことについて考えたことをフィルターを通して深掘りしていました。どの内容も自分の主張がきちんと伝えられていたためか、保護者の方からもその場で多くの意見をいただくことができました。

参加していただいた保護者の方から「素敵な時間を共有させていただきました。」最高のお褒めの言葉をいただきました。当日のご来場、誠にありがとうございました。



## UNESCO 研修で学ぶ

小学部6年生がUNESCO本部を訪問し、国際理解についての学びを深めました。

当日は施設の見学をした後、所員の方からUNESCOの活動の理念や活動内容について詳しく説明していただきました。子どもたちから活発な質問がされ充実した訪問となりました。



「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という UNESCO 憲章の前文の一節について説明をいただき、平和を

築いていくには一人一人が相手を良く知る事、相手の背景を理解する意識を持つことが大切であることを学びました。

貴重な機会をいただいた UNESCO の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



## パリ日ならではの…！ ～現地校交流～

パリ日本人学校では現地の学校にご協力をいただき交流活動を行っています。



2月には小学部1, 2年生がロザボヌール校、3, 4年生がシャルルペギー校、そして中学部がサンシャルルノートルダム校と交流し、当日は一緒にゲームをしたり創作活動をしたり、長縄跳びを一緒にする学年もありました。

海外で暮らす子供たちにとって文化の違いを感じる良い経験となる活動です。それぞれの国の文化の違いを理解しグローバルな感覚を養ってほしいと思います。事前学習の取組みもさることながら、フランス人の子どもたちと抵抗なく交流していくパリ日の子どもたちに成長を感じました。日頃の語学会話の成果を試す一つの活動として大切にしていきたいと思っています。



## パリ日宣言！SNS版

パリ日児童会生徒会が主体となり、日本の学校でも取り組んでいる SNS のより良い使い方に対する意識を高めようと児童生徒からアンケートをとり、結果をまとめ「パリ日宣言！SNS版」して発表しました。2月7日のパリ日フォーラムの際に全校児童生徒と保護者のみなさんの前で堂々と宣言した内容です。

アンケートは四年生以上全員が12月に取り組みました。アンケートの結果、小学生のほとんどはスマホを持っていません。それと比べると、中学生はほとんどの人がスマホを持っています。スマホを持っている持っていないはいいとして、問題はスマホの使用時間です。ほとんどの人は「スマホを1日に30分程使っている」と答えていますが、約15%近くの方がスマホを1～2時間、または2～3時間使っていると回答しています。この二種類の回答を合わせるだけでも約25%に上ります。皆さんはどう思いますか？

少し使いすぎだと思いませんか？

しかもスマホを勉強に使っている人は約50%程度です。残りの50%は勉強に使っていない人です。しっかりとメリハリをつけてさわるならスマホは最高の道具です。しかし、メリハリをつけずに SNS などずっと見ていると、スマホは最高の道具から最悪な道具に変わってしまいます。スマホをさわるなら1日に最高でも1～2時間、そして、メリハリをつけてさわることを心がけましょう。

そして、それよりも重要なのが「SNS で知り合った人はいるか」ということです。SNS で知らない人と知り合う。これ、危なすぎませんか？ただ知り合った人と少ししゃべるだけなら良いものの、個人情報を教えてしまったり、実際に会う約束をしてしまったら、大変なことになります。もはや親に怒られる程度ではすまなくなりますよ？

なので、『親に許可をとらずに SNS で知らない人と知り合わないこと。』

『自分の個人情報を教えないこと。』

『実際に会う予定をしないこと。』

この三つを心がけていきましょう。



### パリ日宣言

○生活とデジタル機器とのバランスを考え、規則正しい生活を心がけよう。

早寝、早起き、朝ご飯を意識しよう。

長時間にわたる使用には注意しよう。

○メッセージや通知にしばらくされないようにしよう。

「私は、□□時以降に、メールを送信しません。返信もしません。」

○SNS で被害にあわないために、個人情報などを出さないように気をつけよう。